

あかね文庫お話しの会 おひさまだより

えほんの紹介

『うらしまたろう』

時田史郎 再話 秋野不矩 画 福音館書店

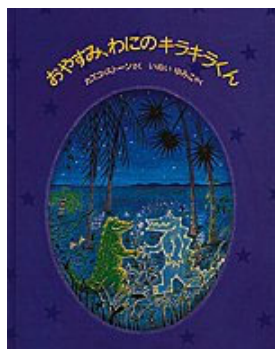
夏休み中の小学生の皆さんに、昔話の本を紹介します。
題名は知っていると思いますが、それがとても美しい絵本になっています。
浦島太郎が助けた亀は海の竜王の乙姫でした。太郎は乙姫につれて海の竜宮城へ行きます。三年の間竜宮でたのしくりましたが、四季の窓から故郷の冬の景色を見ると、無性にふるさとが恋しくなりました。そこで太郎は乙姫にもらった玉手箱を手に、亀にふるさとの浜辺に送ってもらいました。すると、なんと三百年の時が過ぎていて…太郎は思わず、乙姫に開けてはいけないといわれていた玉手箱を開けてみると……！

海の中の透き通った水の世界、美しい竜宮や四季の窓、ふしぎな結末…。さあ、手にとってじっくり楽しんでください。



『おやすみ、わにのキラキラくん』

カズコ・ストーン さく いぬい ゆみこ やく 福音館書店



お日さまもしずみ、空には星々がまたたき、月ものぼってきました。
わにのアリゲーはハンモックに横になり、夜空を見上げていると、星と星がつながってわにの星座のキラキラくんができました。
キラキラくんは流れ星のように地上に降りてきて、アリゲーといっしょに夜のジャングルや水の中を散歩します。小さな生き物たちがみんなねむっているので、そーと、そーとしー、しずかに…。

星月夜のふしぎなファンタジーは夏にぴったりのお話です。

小さなおともだち

ビリビリ遊び

乳幼児のYちゃんとNちゃん、そしてママたちと新聞紙をビリビリやぶって遊びました。
ビリビリ紙をやぶるのはみんな大好きです。
そのあと、丸めて玉入れをしたり、子どもの髪飾りになったりします。
あんまり紙が軽いので、子どもたちは気づいていないみたいでした。



夏のクイズ

- ① どーん！夏の夜空にきれいに咲くでっかい花は？
- ② 入口ひとつ出口はたくさんあな、あな。なんの道具？
- ③ 「今日もあつい！」暑い時に顔や体にかくものは？
- ④ 夏の朝に咲く花で、目や口もないのに顔のつく名前のは？
- ⑤ 真ん中にあなが空いているのに水に浮くものは？
- ⑥ 夏の空にむくむくと広がり、カゴぶのような形の雲の名前は？
- ⑦ 胸や腹のヒレをのぼしジャンプ！海面を飛ぶ魚の名前は？
- ⑧ セミは幼虫と成虫で、どちらの時代を長く過ごす？

⑧ セミ ⑦ フナ ⑥ 雲 ⑤ 輪 ④ 顔 ③ 火 ② 雲 ① 花



季節のわらべうた
もーもや ももや
ながれが はやい
せんたく すれば
きものが ぬれる
アー ドッコイシヨ

むかし、川で洗濯をしていた時の歌でしょう。
布を持って、洗ったり、ゆすいたり、しぼったり…
一連のせんたくのまねをしながら、くりかえし歌います。
その都度「アー ドッコイシヨ」と腰に手をあて腰を伸ばすしぐさをします。小さな子はこがが一番好きです。

